

メールソフト メール自動振分け設定手順

MicroSoft OutlookExpress6	1～5p
MicroSoft Outlook2007	6～12p
Mozilla Thunderbird3	13～15p
MacOSXメール	16～18p

▼メール自動振分け機能とは？

電子メールをメールソフトで受信する際に、メールの差出人や件名、内容、ヘッダ情報などをもとに、メールソフトが自動的にメールを分類する機能のことです。
振り分け条件はユーザーがあらかじめ設定しておく必要があります。

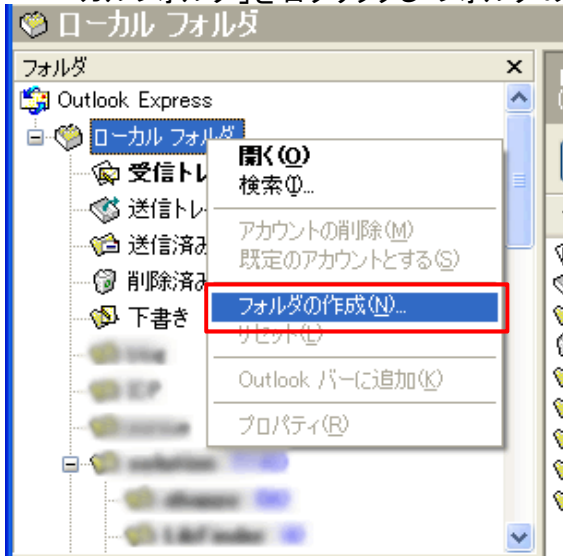
▼本書での振分け条件設定

スパムアサシンのスパム判定でスパムと判定された、件名に”[SPAM]”の文字が付加されたメールを特定のフォルダに自動的に移動するように設定を行います。

■ Outlook Express 6 メール自動振り分け設定方法

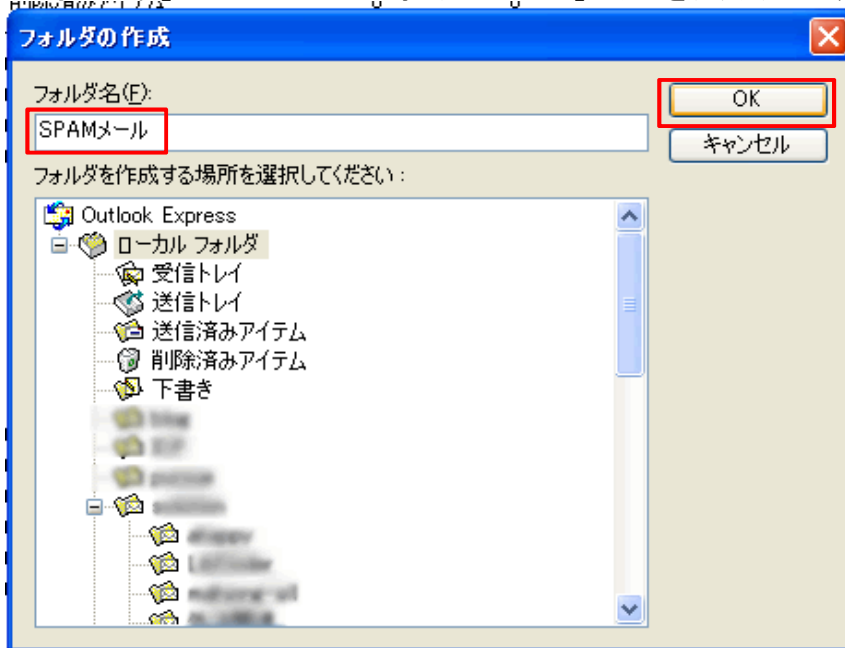
▼STEP 1

「ローカルフォルダ」を右クリックし「フォルダの作成」をクリックします。



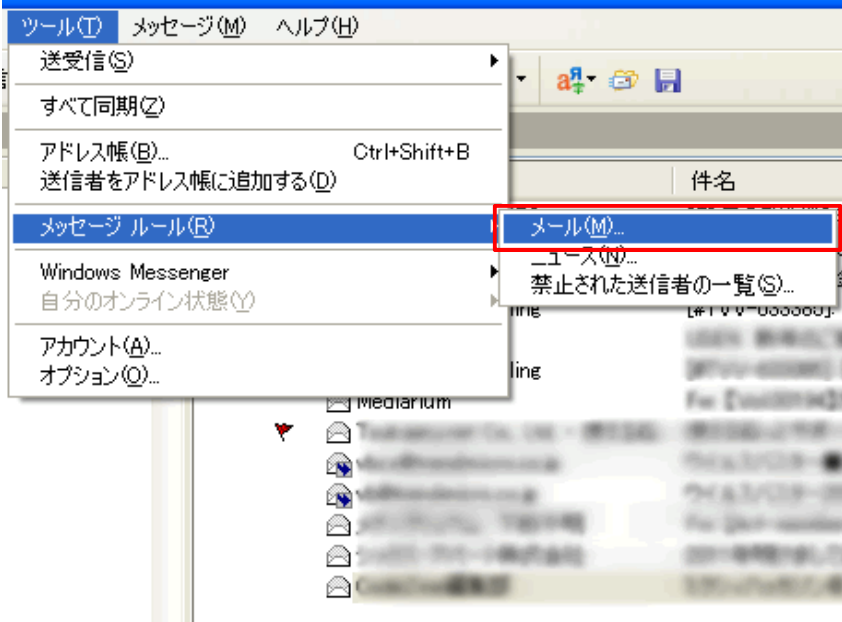
▼STEP 2

「フォルダ名」に”SPAMメール”等と入力し「OK」ボタンをクリックします。



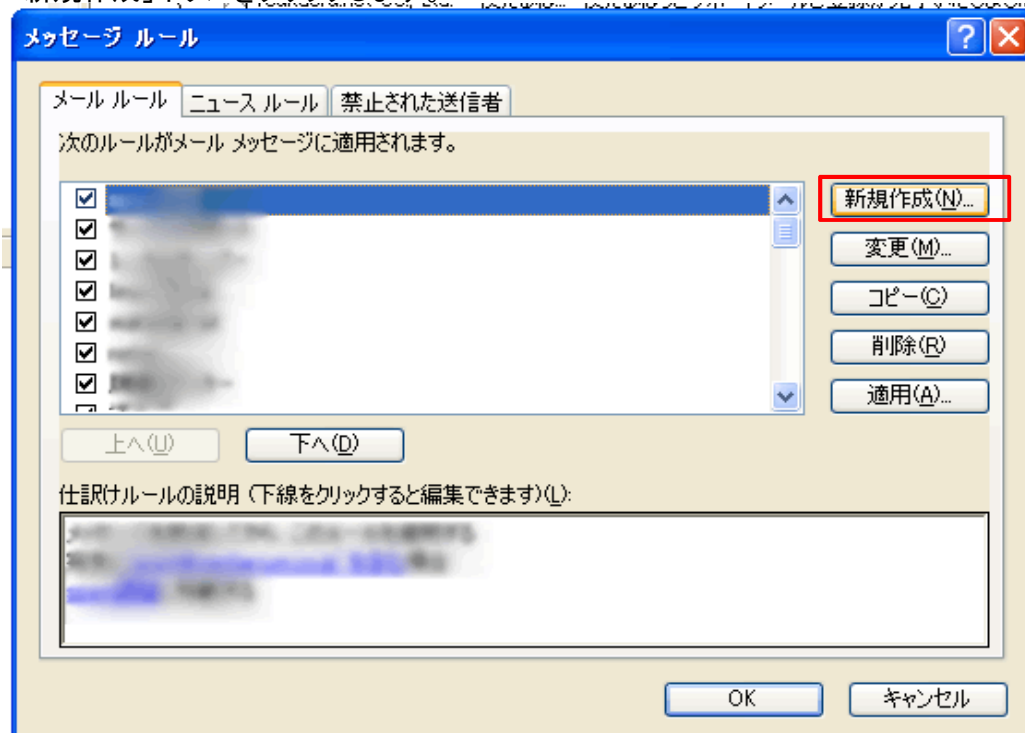
▼STEP 3

「ツール」メニューから「メッセージルール」->「メール」をクリックします。



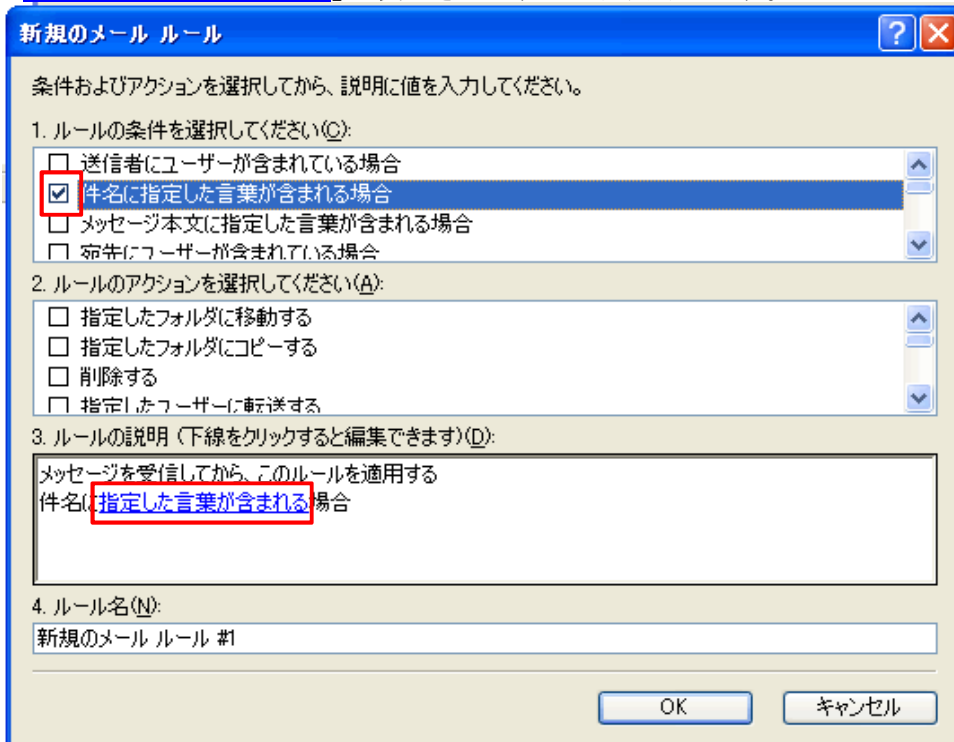
▼STEP 4

「新規作成」ボタンをクリックします。



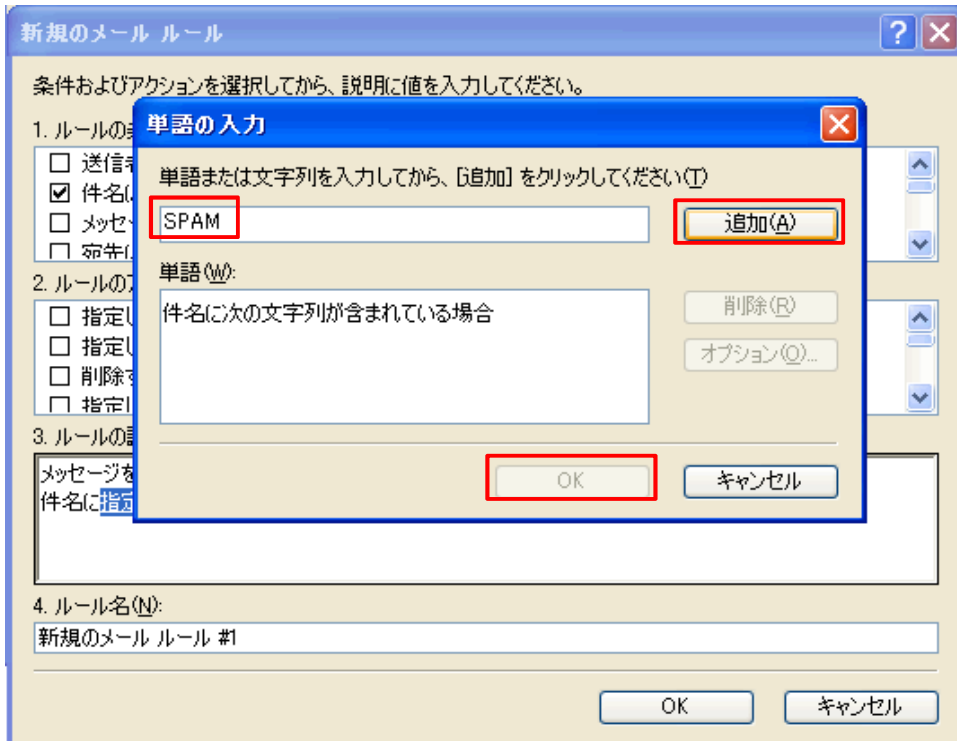
▼STEP 5

「件名に指定した言葉が含まれる場合」にチェックを入れると「指定した言葉が含まれる」が表示されますのでクリックします。



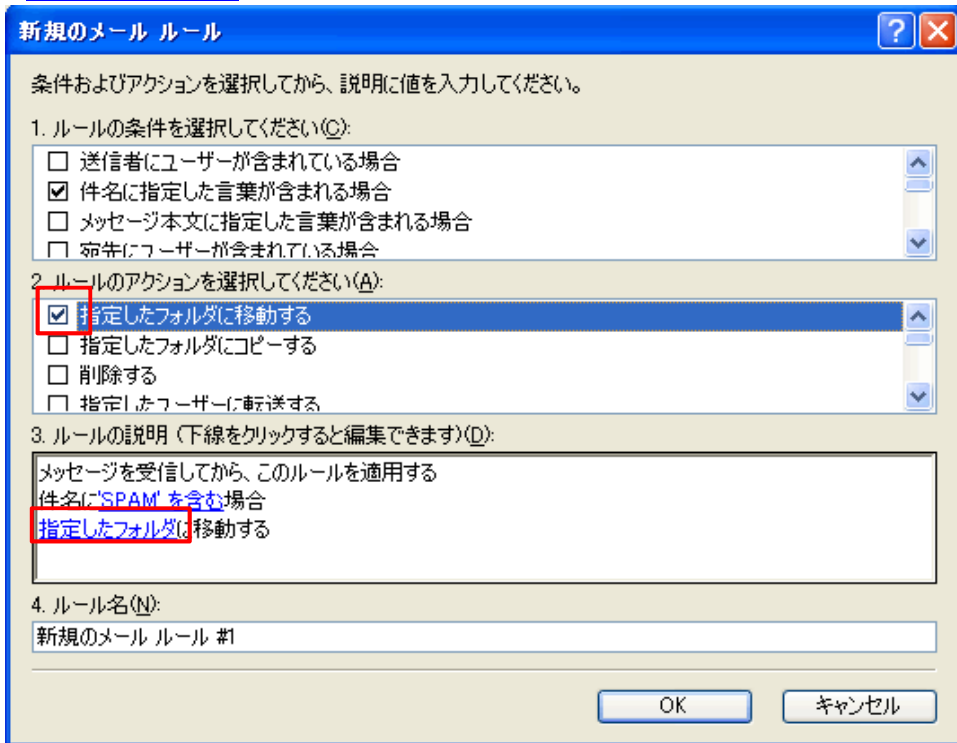
▼STEP 6

入力欄に"SPAM"又は"[SPAM]"と入力し「追加」をクリックします。その後「OK」をクリックします。



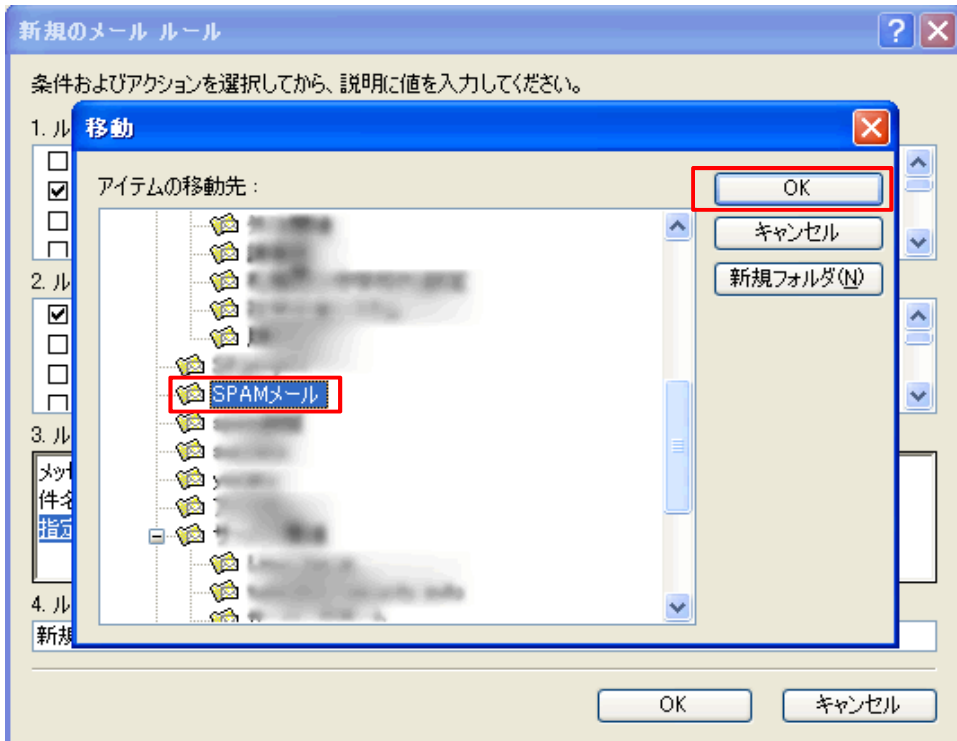
▼STEP 7

「指定したフォルダに移動する」にチェックを入れると
「指定したフォルダ」が表示されますのでクリックします。



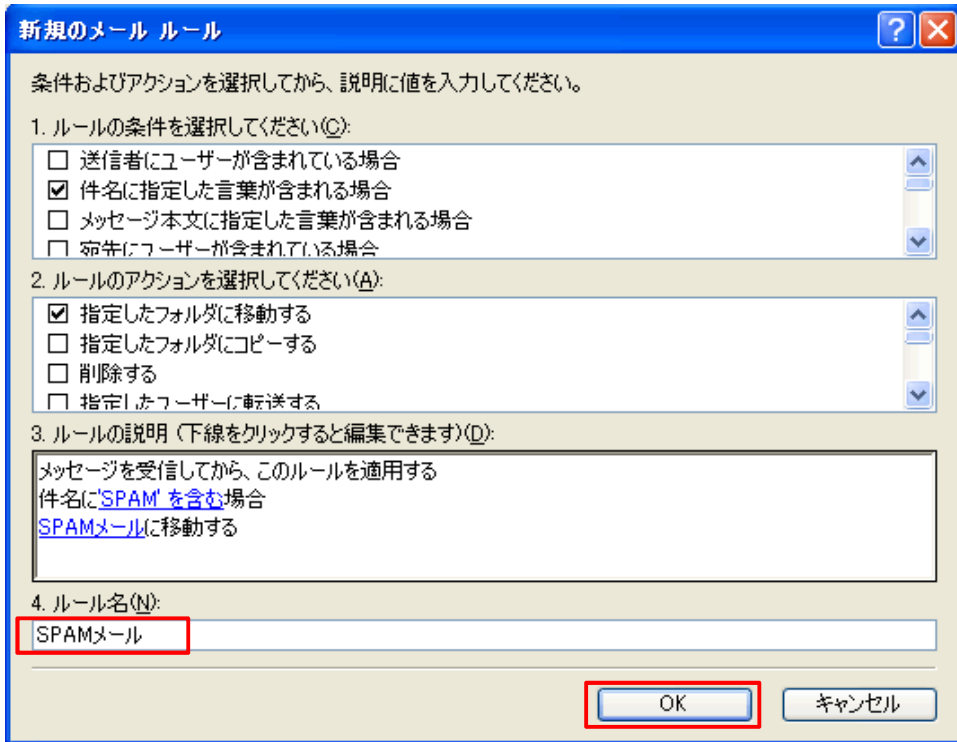
▼STEP 8

「▼STEP 2」で作成した「SPAMメール」フォルダを選択し「OK」をクリックします。



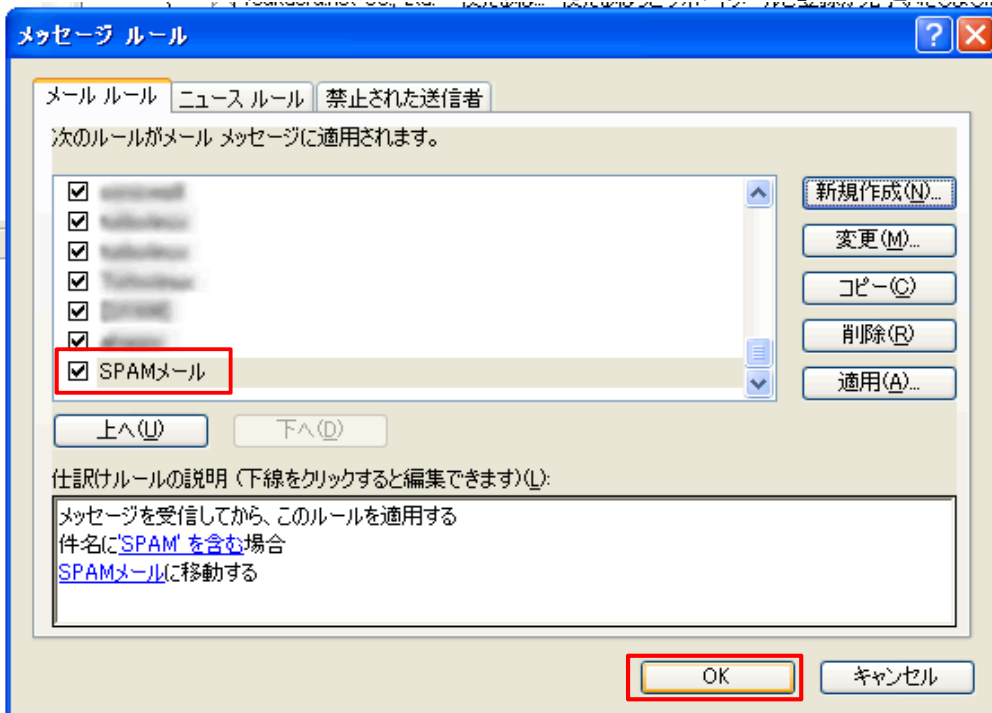
▼STEP 9

「ルール名」を”SPAMメール”等に変更し「OK」ボタンをクリックします。



▼STEP 10

”SPAMメール”というメッセージルールが追加されています。「OK」ボタンをクリックし設定完了です。

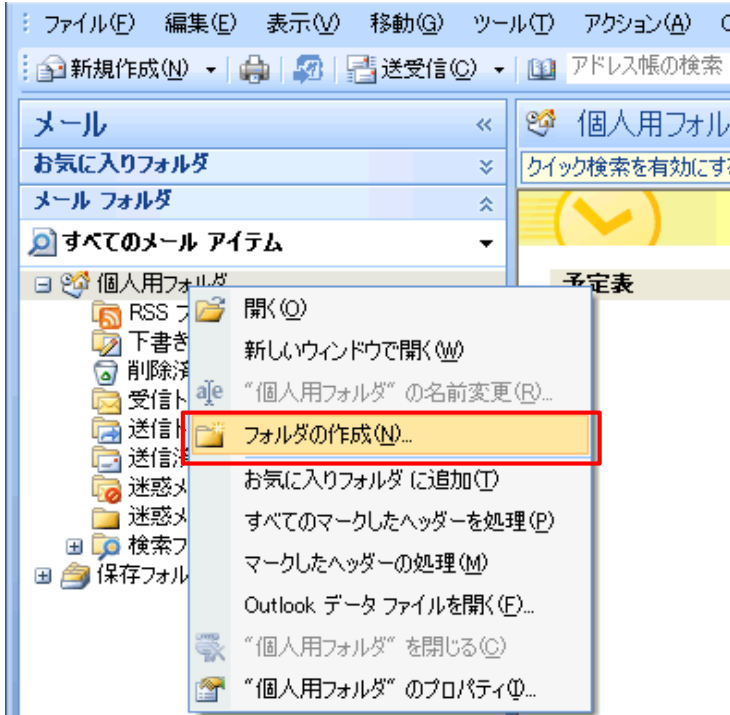


設定完了後に受信したメールの件名に”SPAM”が含まれている場合、自動的に「SPAMメール」フォルダに移動されます。

■ Outlook2007 メール自動振り分け設定方法

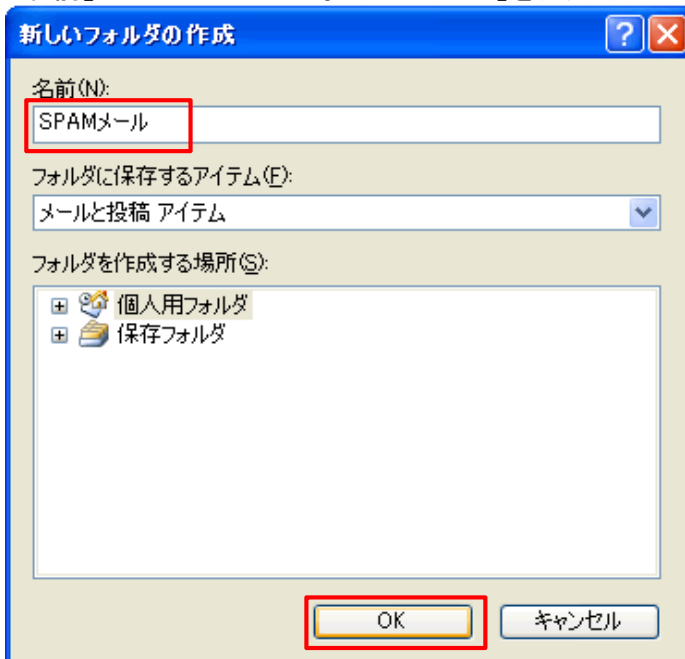
▼STEP 1

「個人用フォルダ」を右クリックし「フォルダの作成」をクリックします。



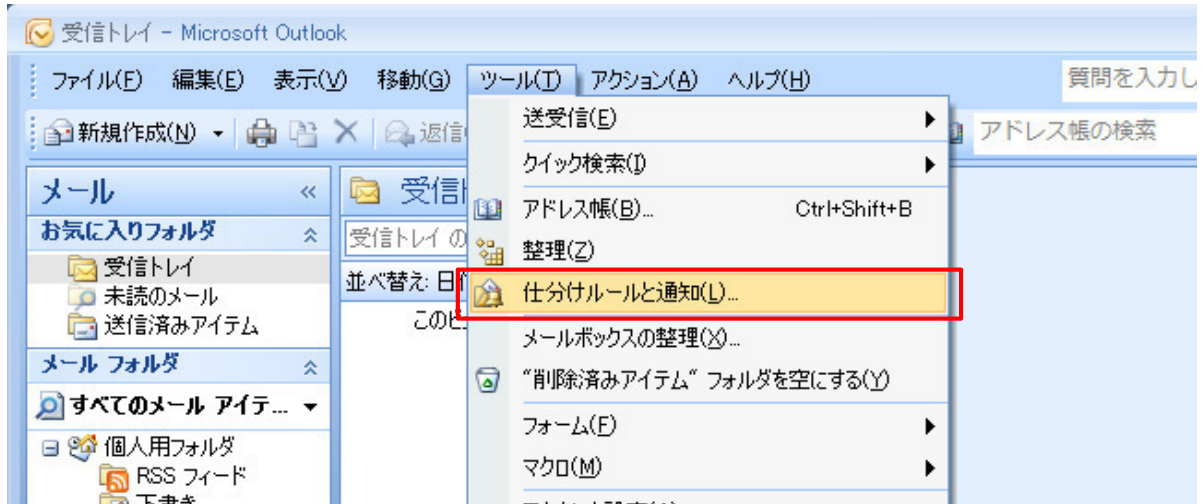
▼STEP 2

「名前」に”SPAMメール”等と入力し「OK」をクリックします。



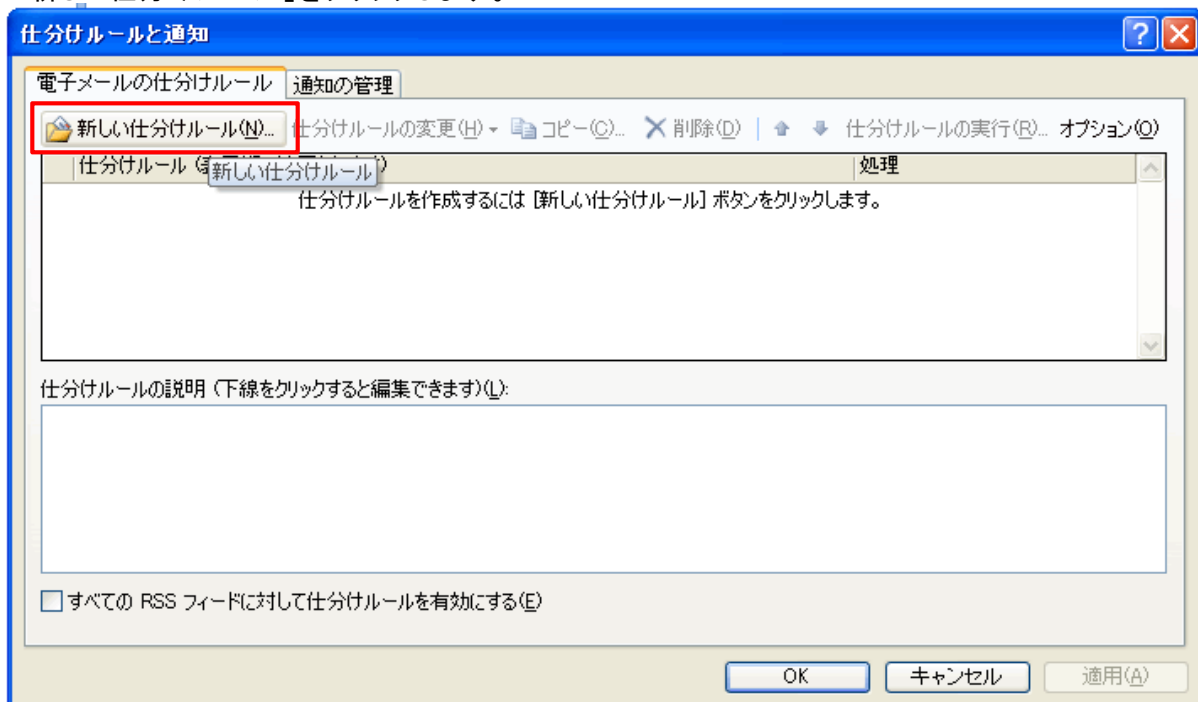
▼STEP 3

「ツール」メニューから「仕分けルールと通知」をクリックします。



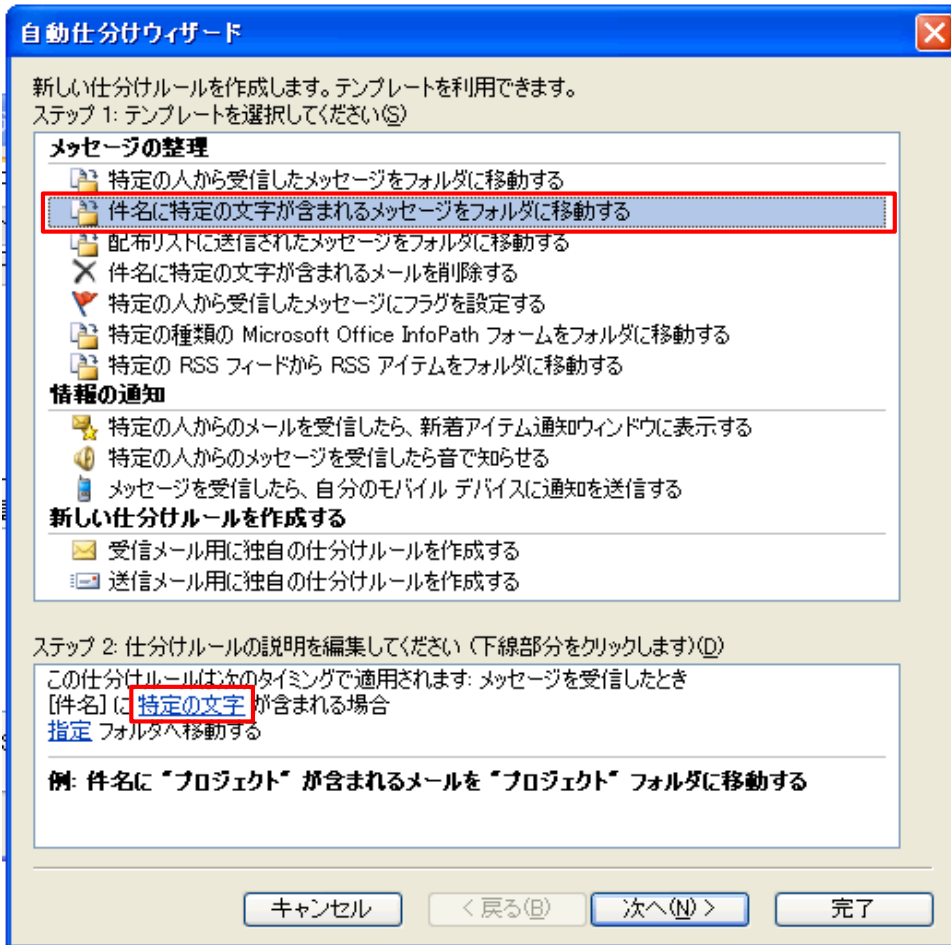
▼STEP 4

「新しい仕分けルール」をクリックします。



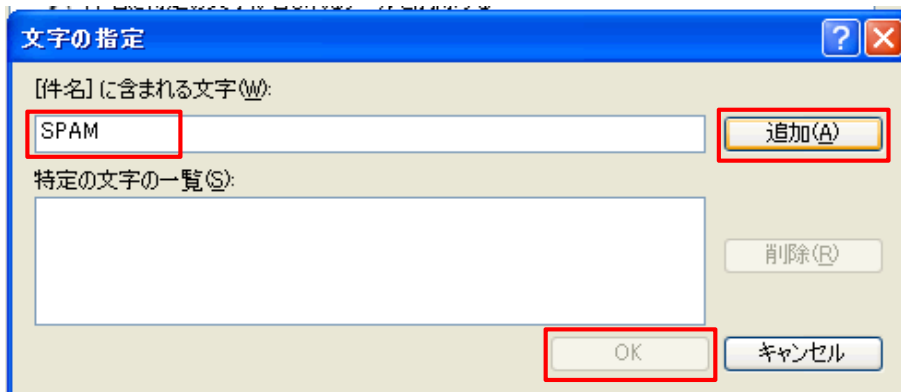
▼STEP 5

「件名に特定の文字が含まれるメッセージをフォルダに移動する」を選択してから「**特定の文字**」をクリックします。



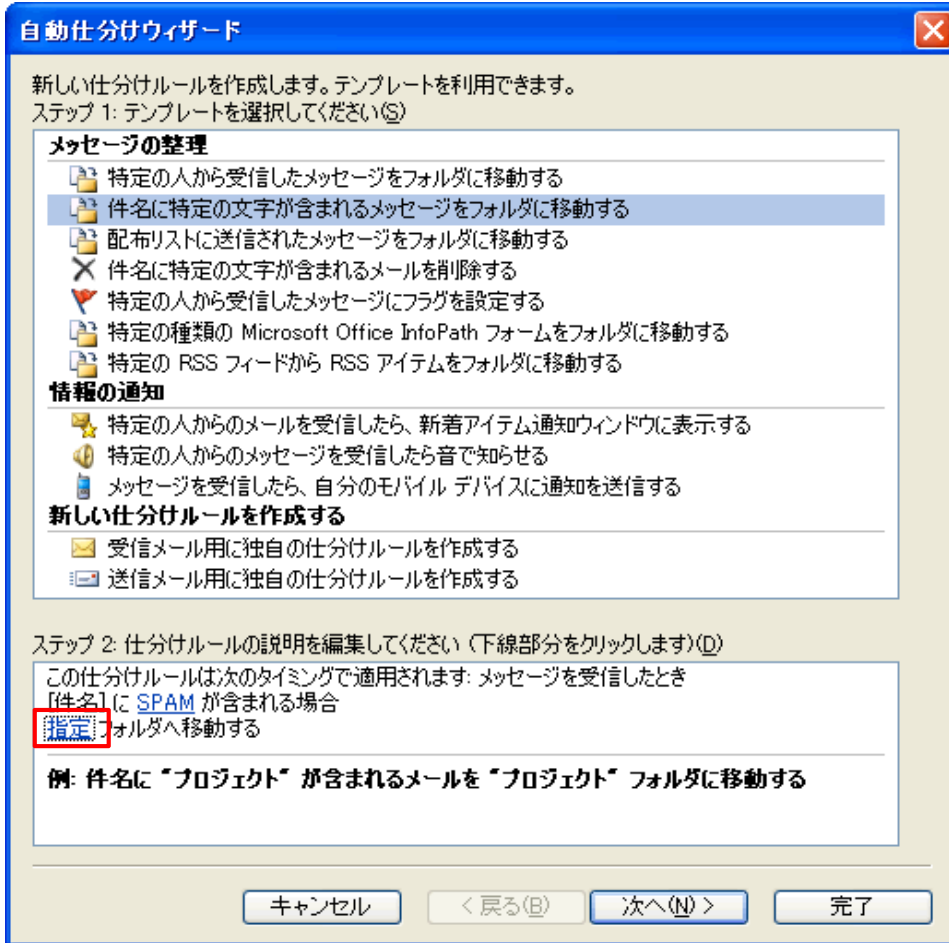
▼STEP 6

「[件名]に含まれる文字」の入力欄に”SPAM”又は”[SPAM]”と入力し「追加」をクリックし、その後「OK」ボタンをクリックします。



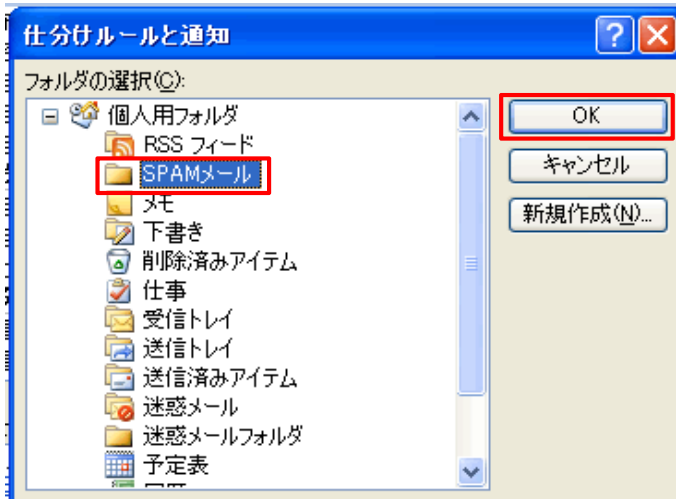
▼STEP 7

「指定」をクリックします。



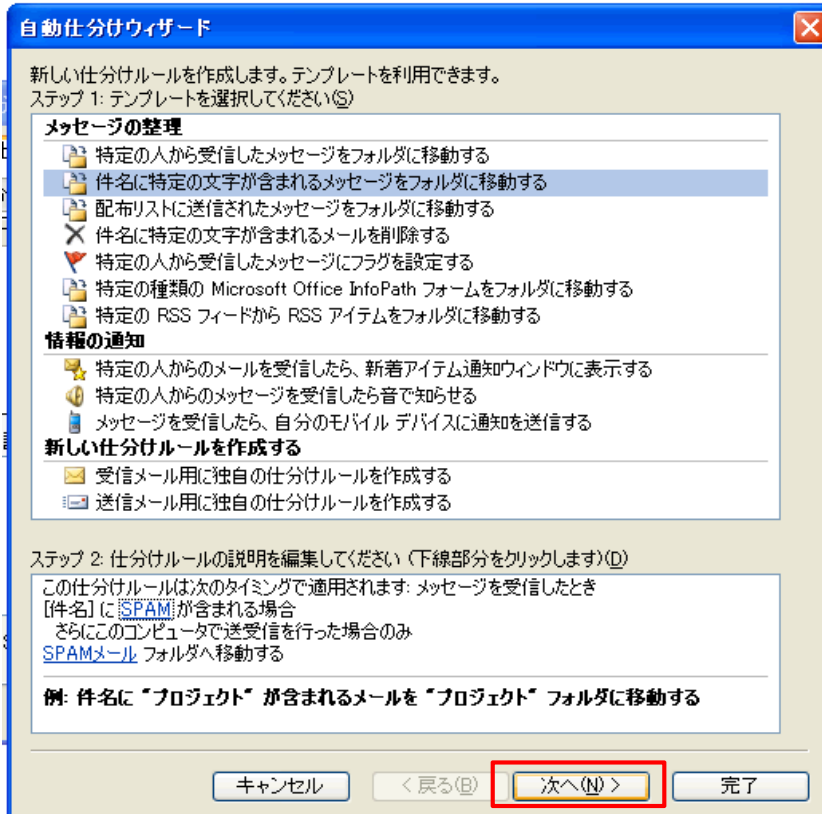
▼STEP 8

「▼STEP 2」で作成した「SPAMメール」フォルダを選択して「OK」ボタンをクリックします。



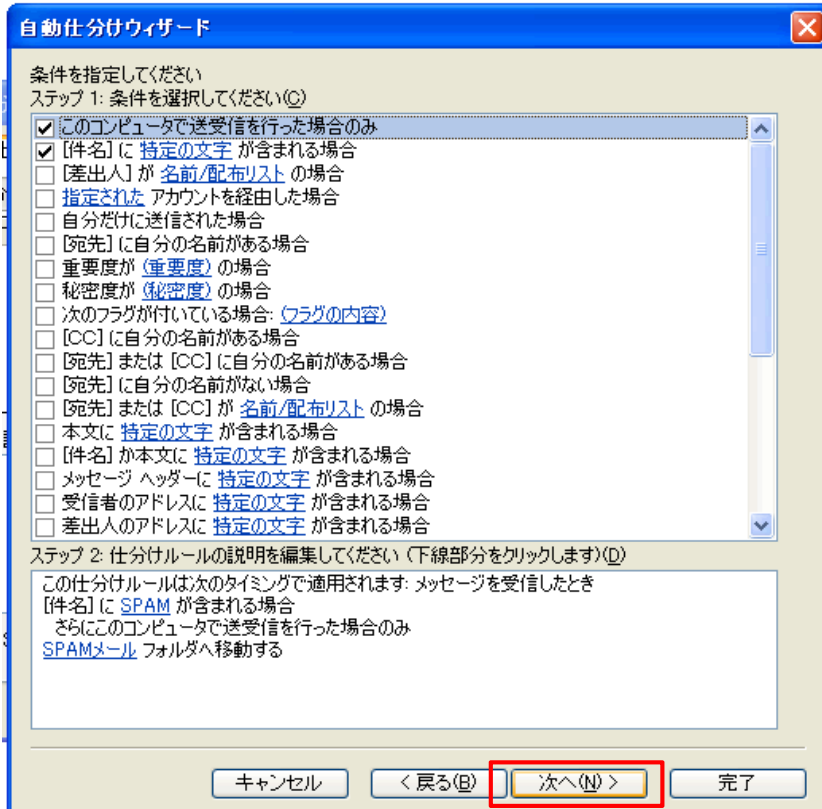
▼STEP 9

「次へ」ボタンをクリックします。



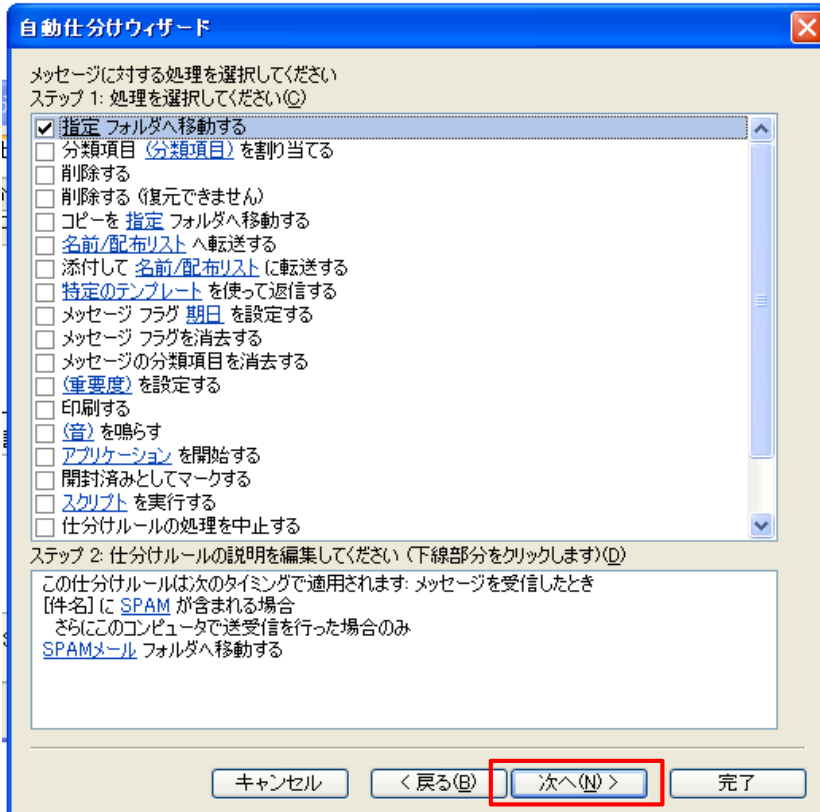
▼STEP 10

「次へ」ボタンをクリックします。



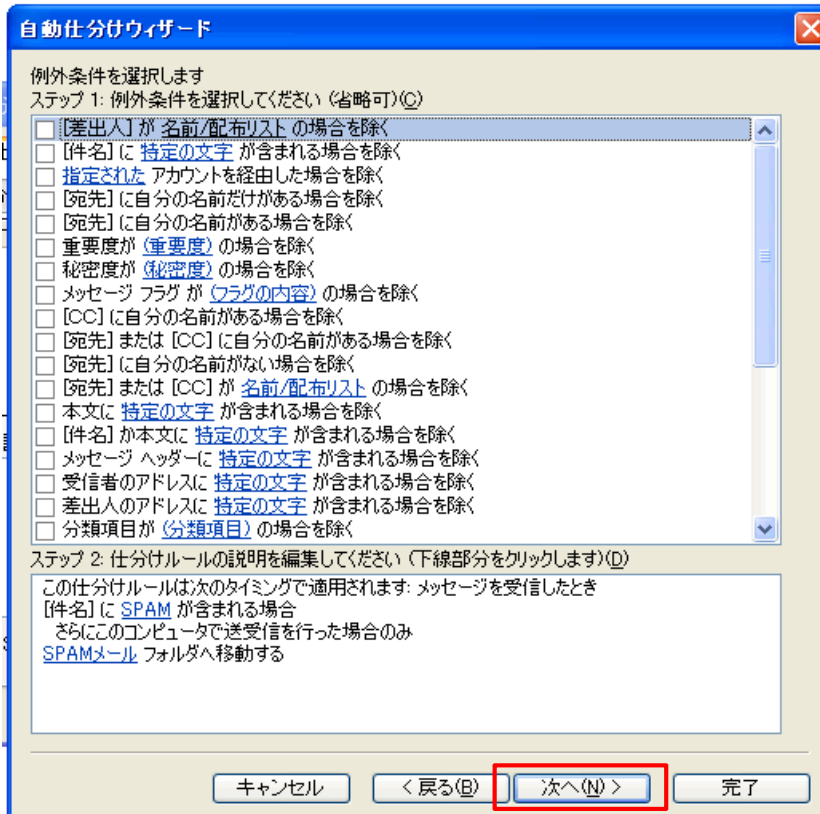
▼STEP 11

「次へ」ボタンをクリックします。



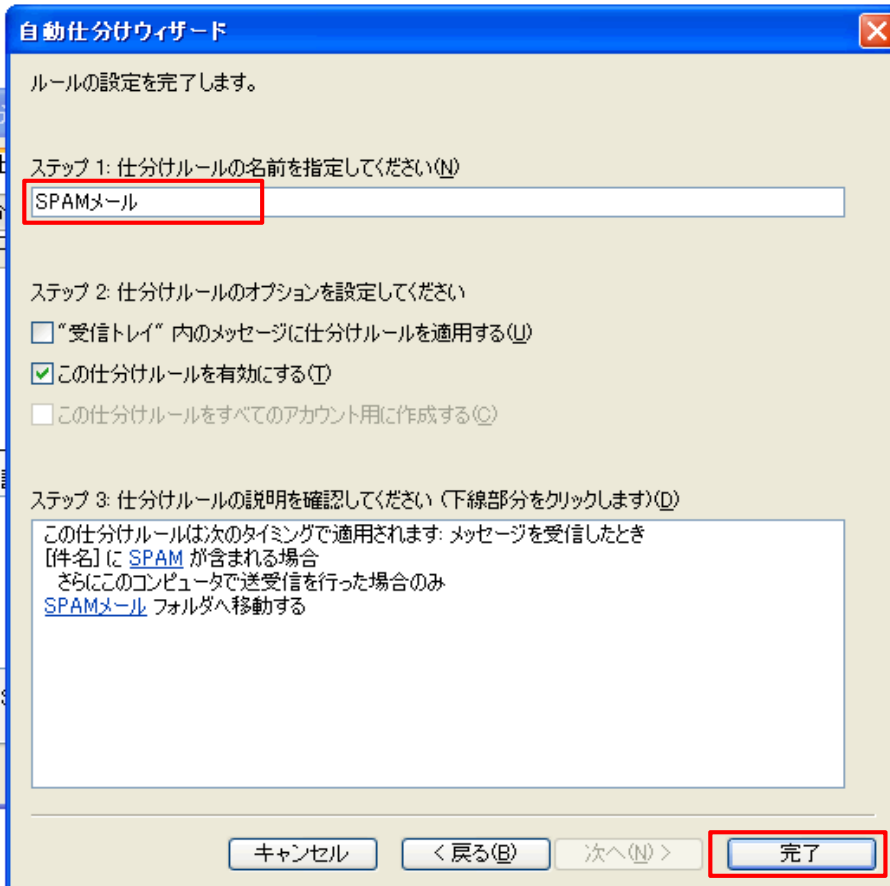
▼STEP 12

「次へ」ボタンをクリックします。



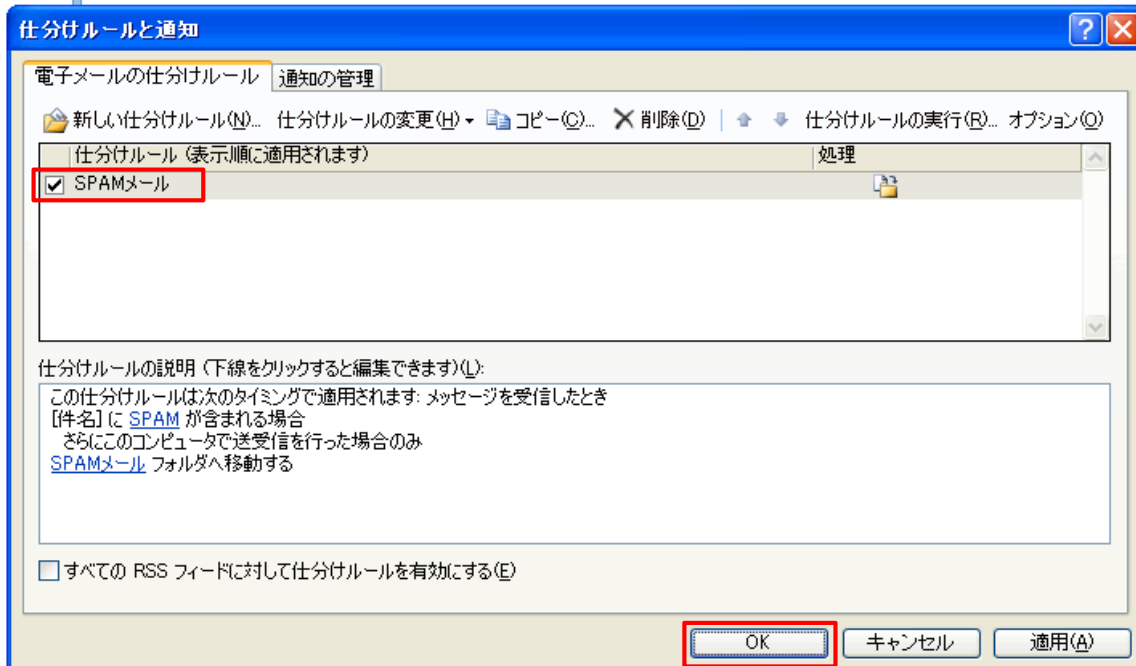
▼STEP 13

「仕分けルールの名前を指定してください」の入力欄に
”SPAMメール”等に変更し「完了」ボタンをクリックします。



▼STEP 14

”SPAMメール”というメッセージルールが追加されています。「OK」ボタンをクリックします。

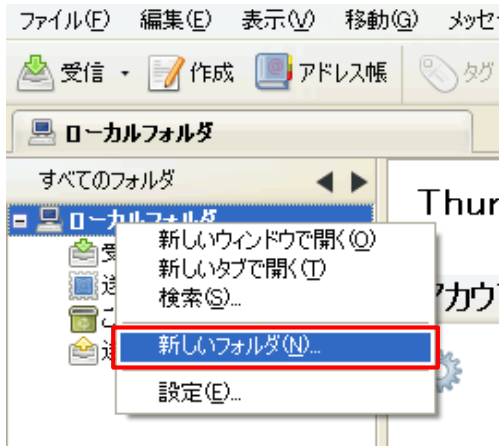


設定完了後に受信したメールの件名に”SPAM”が含まれている場合、自動的に「SPAMメール」フォルダに移動されます。

■Thunderbird3 メール自動振り分け設定方法

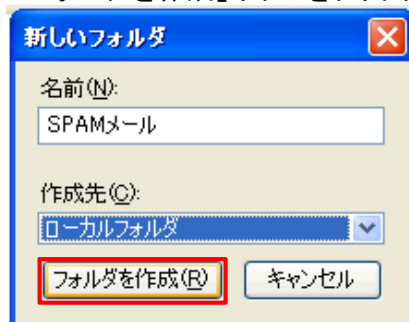
▼STEP 1

「ローカルフォルダ」を右クリックし「新しいフォルダ」をクリックします。



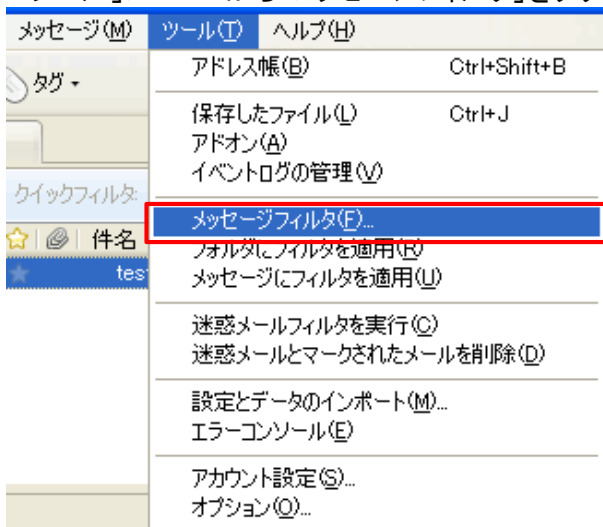
▼STEP 2

「名前」に”SPAMフォルダ”等と入力し、「作成先」に「ローカルフォルダ」を選択後「フォルダを作成」ボタンをクリックします。



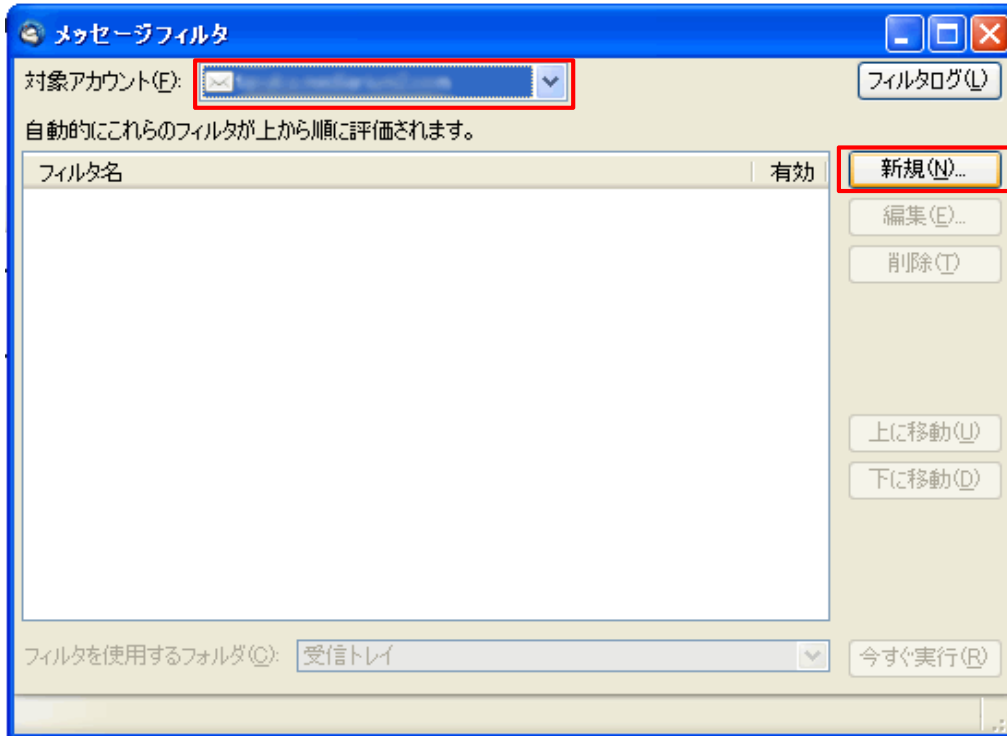
▼STEP 3

「ツール」メニューから「メッセージフィルタ」をクリックします。



▼STEP 4

「対象アカウント」で弊社レンタルサーバーのユーザーを選択し、「新規」ボタンをクリックします。

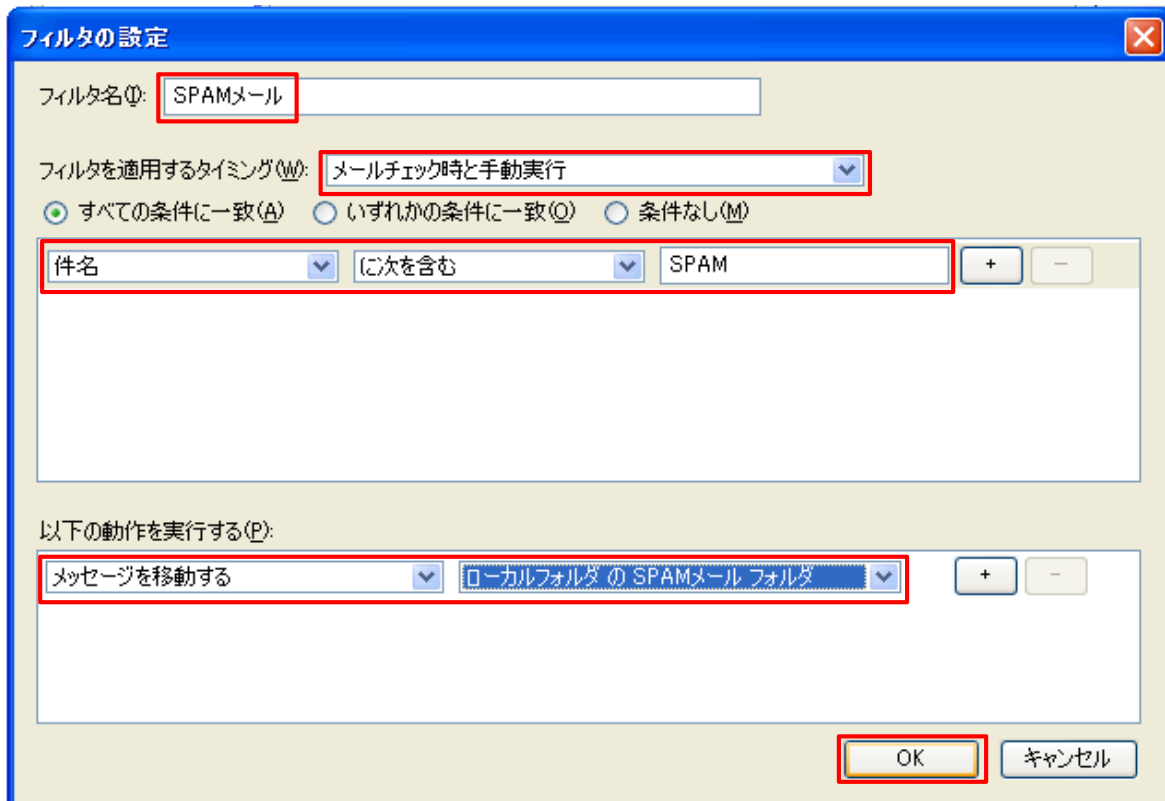


▼STEP 5

「フィルタ名」に”SPAMメール”等と入力します。

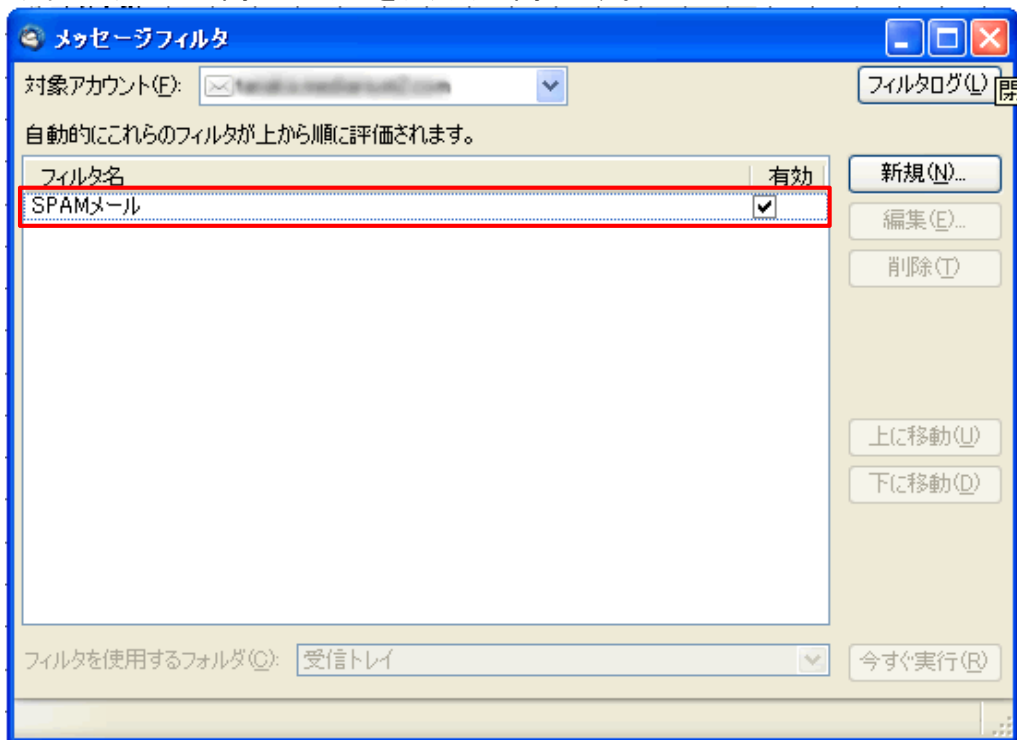
「件名」、「に次を含む」を選択し入力欄に”SPAM”又は”[SPAM]”と入力します。

以下の動作を実行するの項目では「メッセージを移動する」を選択「▼STEP2」で作成したフォルダを指定し「OK」ボタンをクリックします。



▼STEP 6

フィルタ名に「SPAMメール」が追加され「有効」になっている事を確認し
ウィンドウ右上の閉じるボタンをクリックし閉じます。

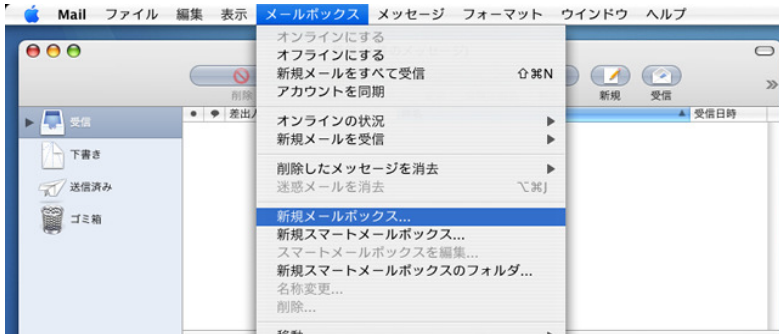


設定完了後に受信したメールの件名に”SPAM”が含まれている場合、
自動的に「SPAMメール」フォルダに移動されます。

■Mac OS X Mail 2.1 メール自動振り分け設定方法

▼STEP 1

Mail を起動し、メニューバーの [メールボックス] から [新規メールボックス] を選択します。



▼STEP 2

「名前」欄に「迷惑メール」等と入力し、「OK」ボタンをクリックします。



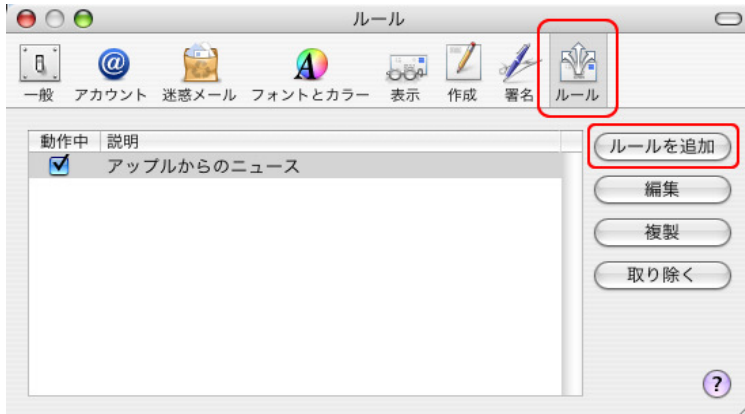
▼STEP 3

メニューバーの [Mail] から [環境設定] を選択します。



▼STEP 4

「ルール」を選択し、「ルールを追加」ボタンをクリックします。



▼STEP 5

設定画面が表示されます。

「説明」の欄に「迷惑メール」等と入力します。

以下の「いずれかの」条件に一致した場合 を選択します。

「Subject」を選択。「[SPAM]」を入力し、「を含む」を選択します。

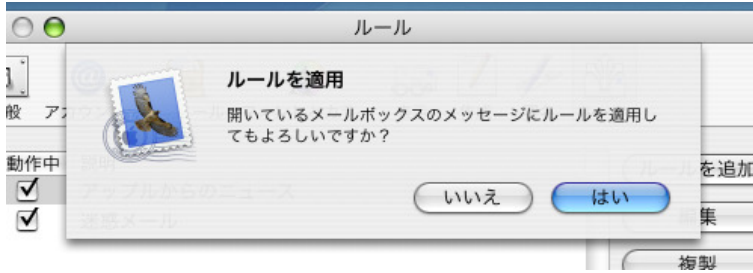
以下の動作を実行欄で、「メッセージを移動」を選択。移動先に「迷惑メール」を選択します。

「OK」ボタンをクリックします。



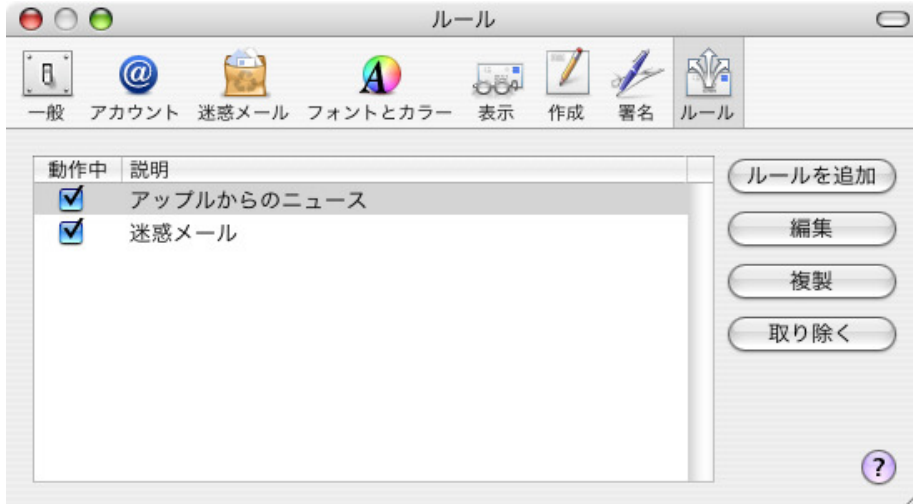
▼STEP 6

「ルールを適用」ウィンドウが表示されます。「はい」をクリックします。



▼STEP 7

作成したルールが追加されたことを確認し、ウィンドウ左上のクローズボタンをクリックします。



設定完了後に受信したメールの件名に”[SPAM]”が含まれている場合、自動的に「迷惑メール」フォルダに移動されます。